

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Dual Energy を用いた前立腺癌の経会陰式前立腺密封小線源 I-125 永久挿入術後のポストプランによるアーチファクト低減による線量分布の精度の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 鈴木千晶 (画像診断部・診療放射線技師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：実施承認後～2022年9月

本研究は通常診療時に取得した情報を用いた後ろ向き研究です。

前立腺癌の経会陰式前立腺密封小線源I-125 永久挿入術後のポストプランによる腹部CT検査を行った3症例にて、Dual Energyによる異なるエネルギーの画像データを画像解析システムにて再構築します。これらの画像を用いて線量分布図の精度を比較し、密封小線源由来のブルーミングアーチファクトと金属アーチファクトを低減するためにDual Energy撮影と金属アーチファクト低減処理技術を併用した有用性を検証することを目的とします。

■ 対象となる患者さん

2021年6月から2022年4月までに当院で前立腺癌の経会陰式前立腺密封小線源I-125 永久挿入術後のポストプランによる腹部CT検査を行った3症例

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、体重、放射線治療における画像データ等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

鈴木千晶 画像診断部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971